



学校だより

令和6年2月29日
横浜市立仏向小学校

3月号

飛躍のとき

校長 大嶋 智子

2月、本校体育館で『個別支援学級・合同学習発表会』が開催されました。今年度保土ヶ谷区では、中学校ブロック内の2~3校で集合開催することとなり、本校には、初音が丘小学校の児童・保護者が来校して、コロナ禍以降久しぶりに対面での交流発表となりました。

開会式、閉会式では、両校の高学年代表が大勢の前で、立派な進行と挨拶をしました。人前で話すことは緊張が高まり、どれほど勇気のいることだったでしょう。しかし、そこは高学年として育った自覚や責任感を、後輩達の前でしっかり示すことができたのです。

仏向小学校が発表したのは、マットと跳び箱運動。5学級1~6年生では、体の大きさも、運動課題も、それぞれ違います。運動そのものを不得意とする子も少なくありません。しかし、どの子も、音楽や太鼓のリズムに合わせて、それぞれのめあてにチャレンジしている姿や光景に私は、“スゴイ!”としか思えませんでした。発表の中には、跳び箱の準備場面も入っていました。学級の子どもたちが、協力して安全に、跳び箱を運搬準備するそのキビキビとした動きに、どの参観者も目を見張っていました。

マット・跳び箱の授業を始めた頃には、戸惑っていた子もいました。全員が同じ技の達成を目指すのではなく、一人ひとりの子どもたちが自分のめあてを設定し、指導者側もそれに応じてスモールステップの指導を続けてきました。子どもたちが、「学習発表会には、マット・跳び箱運動を発表しよう」と決めてからは、練習に一層熱が入りました。保護者や他校の友だちに参観してもらえることも励みになったことでしょう。ご家庭のサポートにも、頭が下がる思いでした。

演技を終えてマットの端でピシッと止まり、最後のポーズを決める姿は、なんと堂々としていることでしょう。“よくやった!!”私は頭の上で拍手をし、一人ひとりの成長への感動に浸りました。ご参観の保護者の皆様にも、子どもたちの成長と飛躍の姿を、ご覧いただけたのではなかったでしょうか。



3月には、1年生と6年生の音楽発表会、そして卒業式を目前とする6年生の「飛躍の会」が予定されています。6年生は、小学校6年間の思いを胸に、集大成の姿を保護者の皆様に発表できるよう準備をしています。また、6年生は今年度の“たかのご班活動(たてわり班活動)”を計画し、リードしました。コロナ禍後で、前年参考のイメージのない中でも、手探りで全校の活動を引っ張っていったことは、格別な功績です。“よくやった! ありがとう6年生!!”大変だったでしょうが、この経験は大きな自信となり、間違いなくこれから生き抜く力につながっていきます。

子どもたちの成長と飛躍の姿を、ご家庭や地域の皆さまと共に喜べる3月は、我々教職員にとっても至福の時節です。今年度の仏向小学校の教育活動へのご理解ご協力に心より感謝申し上げます。

【第2回学校説明会のお知らせ】

本日2月29日より、学校YouTube配信にて開催します。URLは、本日、保護者様へのメール配信でご案内します。3月10日(日)までにご視聴くださいますようお願いいたします。